

ふじのね 10歳になりました！ 記念セールを開催します

藤野を訪れてくださる方が、まず立ち寄るのは駅構内にある藤野観光案内所「ふじのね」ではないでしょうか。また地元の方々にとっては藤野のおみやげが買える場でもあります。「ふじのね」は1998年3月に開設されましたが、その名称は藤野在住のデザイナー佐藤純さんの命名で、「藤野エリアに根(ね)を張り、楽しい音(ね)を奏でるところ」という意味だそうです。

「ふじのね」は藤野及びその周辺の観光情報を取りそろえ、ご案内するとともにゆず製品などの特産品、地元在住のアーティストの作品、手作り品などを展示、販売しています。「他にはない独特な魅力がある案内所ですね」「おしゃれな雰囲気がいいですね」と多くの方に親しんでいただいています。2017年には月平均2,500人、総計約30,000人が来館して下さっています。

さて、このように藤野の案内役を担ってきました「ふじのね」は来る3月29日に開設10周年を迎えます。これはひとえに出店して下さる多くの事業者、アーティストなどのご協力、そして何よりもお客さまの温かいご支援があつてのことです。そこで、ささやかではありますが、開設10周年の節目を記念して、これまでのお客さまのご愛顧に感謝するとともに、藤野がますますおもしろいまち、魅力あるまちに発展していくようにとの思いを込めて、開設10周年記念セールを開催いたします。この機会にぜひ「ふじのね」を訪れ、お得な買い物を楽しんでいただきたいと思います。そして「ふじのね」がますます魅力的な案内所に育っていくよう、今後とも皆さまの力をお貸しください。セールは以下のようです。



開店当時のふじのねとオープン案内のチラシ



「ふじのね」

「ふじのね」では月替わりでミニギャラリーを開催しています。

3月中は母袋信恵さんの「染め物・織物展」ですが、4月はさとうますよさんの「つる・アクセサリー展」、5月は内山亜矢子さんの「陶器展」、6月は傍島飛龍さんの「万華鏡展」の予定です。駅などにお出かけの際「ふじのね」に立ち寄り、それぞれのギャラリーをお楽しみいただければと思います。



事務局より

「藤野ぐるっと陶器市」、今年は5月19日(土)、20日(日)です。藤野全域にわたる20数か所の会場で開催される陶器市、今や藤野で行われる最大規模のイベントになっています。この陶器市はもちろん陶器の展示・販売を中心とするものですが、そのほかの楽しみも満載です。パンフレットが仕上がり次第「ふじのね」にも配架します。さわやかな初夏の藤野をご家族と、お友達とのんびり巡りながら、お好みの陶器に、そして素敵な笑顔に出会ってみませんか。



開催期間 2018年3月24日(土)～3月31日(土) 8:30～17:00

割引対象商品 有限会社ふじののゆず製品、ふかちゃんドーナツの草餅等、ふるべの樹のジャム等、漬物工房佐々木の梅製品、みちくさの会の竹トンボ、力武千代子のバッグ、篠原の里の樹木製品、さとうますよのアクセサリー、ZINOのTシャツ等、オイハーブスのブローチ等、加藤せきの絵、野笛工房の織物等、アトリエやまねこのブローチ等、ローターファードンの手作り品。
 この他、津久井せんべいからは試食品の提供があります。
 (敬称略させていただきました)

粗品進呈 期間内にお買い上げの方に「緑のラブレター」絵葉書を進呈します。